

全国学力・学習状況調査問題を踏まえた

授業改善のヒント～中学校国語編～



©県「ももっち・うらっちと仲間たち」

全国調査問題は、全学年を通じた学習指導の改善・充実を図るための参考にすることができます。今号では、**中学校国語科の問題を基にした授業改善のポイント**を紹介します。



今号のポイント

自己決定の場を設ける

生徒が「自己決定する場」を授業の中に位置付けましょう！



全国学力調査の問題（令和5年度 [3] 四）で確認してみましょう。

山田さんは、「■「判じ絵」の解説の面白さ」に【図3】としてもう一つ具体例を示して、解説の仕方を説明しようとしています。あなたなら、どのように書きますか。次の〈候補〉のA、Bから一つ選び（どちらの〈候補〉を選んでもかまいません。）、「【図3】は、」に続けて、【図2】の説明の仕方を参考にして書きなさい。

■「判じ絵」の解説の面白さ

「判じ絵」の解説の仕方について、具体的に例を挙げて説明する。

【図2】 スズメ

【図2】は、鈴の絵に目が描かれている。描かれているものを組み合わせて解説すると、鳥の「スズメ」という意味になる。

【図3】は、

【図3】 皿

A

《候補》

解説の仕方を説明するに当たって、何を取り上げるかを生徒が選ぶことができるようになっています。

【図3】 ナス

B

教科の学習では、**教師が自己決定の場を意図的に位置付け、生徒が自ら考え、選択し、発表する等の体験ができるようにして、資質・能力を育成することが求められます。**

生徒指導提要（改訂版）にも、**学校生活における学び合い等の経験を通して、学ぶこと、生きることなどの価値や課題を見だし、その過程において、自らの生き方や人生の目標が徐々に明確になることが示されています。**そのためには、自らの行動を決断し、実行する「自己指導能力」の重要性が示され、その獲得を支える視点に「自己決定の場」があります。



どのような発問をすればよいのかな？

（例）「C 読むこと」に関わる授業

教師が読む場面を指定する発問



第○場面を読んで、登場人物の□□の人物像について話し合みましょう。

生徒の自己決定を促す発問



あなたが一番印象に残る場面を選び、その理由を話し合みましょう。



私は、○場面の□□の言動を選ぼうかな。

どうしてそこにしたの？

言動に□□の優しさが表れていたからだよ。



「中学校学習指導要領解説 国語編」では、〔思考力、判断力、表現力〕の各領域において、自分の考えを形成する指導事項が位置付けられています。**全ての領域や単元で自分事として考える発問を設定しましょう！**